

はちまんたい

2008.10.2
No.70

●主な内容

- バランス経営を議会で認定…02
- 小学校陸上記録会を開催…06
- 話題ピックアップ…10
- 福祉ねっとわーく…14
- 学びの窓…16
- お知らせ…18



今月の表紙

西根地区敬老会大更会場は9月12日、西根地区体育館で開かれました。地域の保育所園児などが、おじいちゃん、おばあちゃんを元気付けようと、この日のために練習してきたお遊戯などを披露すると、目を細めながらうれしそうに拍手を送っていました。(関連記事は10頁)



岩手地区中学校陸上競技大会・棒高跳び

八歳 国からの交付税は1人当たり25万円 市債など抑えて規律ある経営

市の19年度一般会計の収入は、左のグラフに掲げたとおり、総額で175億1357万円となりました。

財政基盤の強さを示す自主財源比率は30・7割で、前年度から約2割向上しています。これは、行財政集中改革プランに基づいて市税の収納率向上に努めたことや、国から市に税源が移譲されたことなどによるものです。

収入のうち、最も多いものは前年度と同様に国からの地方交付税で、76億812万円。市民1人当たりでは、約25万円の額になります。全体の

4割を超え、前年度から約1億5千万円増えています。

次いで多いのは、皆さんが納めた31億8467万円の市税です。全体の18・2割を占め、市民1人当たり約10万円となつていきます。

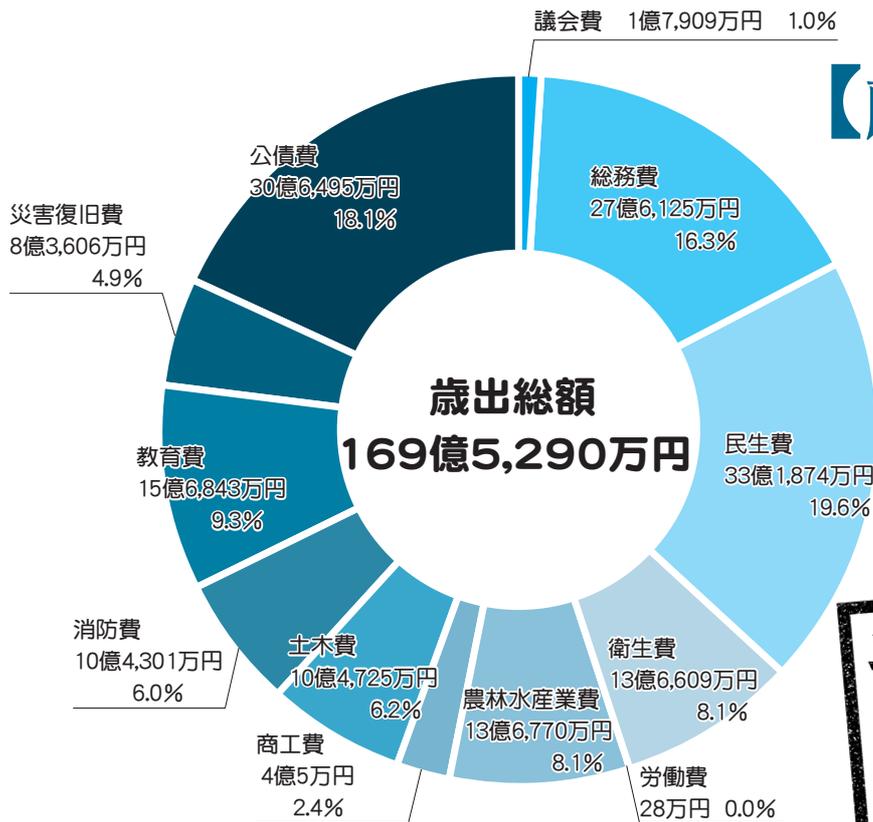
さまざまな事業に対する国からの補助金などとして、国庫支出金が15億980万円。国などから借り入れた市債は13億1180万円で、前年度から16・9割、約2億7千万円減少しています。

収入の総額は4割増えています。借入れなどを抑えて健全な経営を行いました。

を議会で認定

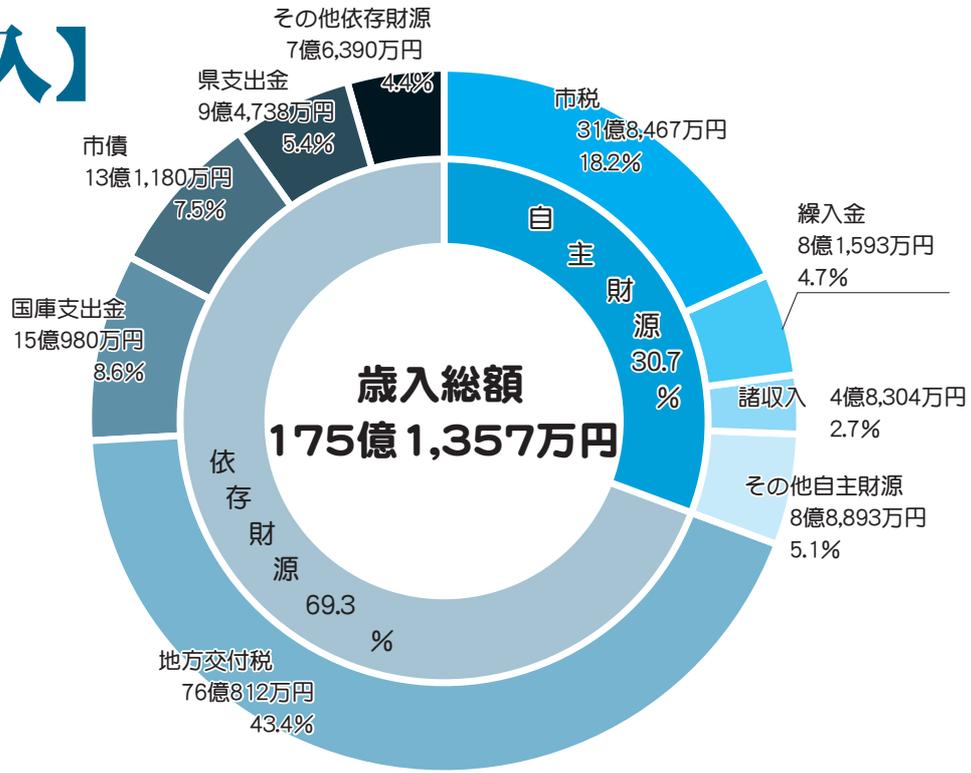
市の19年度決算が、市議会9月定例会(9月9日から26日まで)で認定されました。ここでは、一般会計を中心に決算の内容をお知らせします。(金額は1万円未満を四捨五入しています)

支出の



認定

【歳入】



収入と

19年度一般会計決算

バランス経営



岩手地区中学校陸上競技大会・400mリレー

歳出

まちづくりのため市民1人当たり56万円
市民福祉と健全経営を両立

右側のグラフに掲げたとおり、市の19年度一般会計の支出総額は、前年度より4.4%増加した169億5,290万円でした。市民1人当たりに換算すると約56万円の予算でまちづくりを行いました。

最も支出額が多かったのは、市民の皆さんの福祉向上に使われた民生費で、33億1,874万円、全体の19.6%を占めています。

2番目に支出額が多かったのは、市が事業を行うために借り入れた市債を返済する公債費の30億6,495万円、旧3町村での借り入れの償還

が山場を迎えているため、前年度より2.3%増えています。

次世代を担う青少年のための教育費には15億6,843万円、農林業を振興する農林水産業費として13億6,770万円の予算を使用しました。

また、19年9月17日に発生した集中豪雨による災害などに関連して、災害復旧費が前年度から大きく増えて8億3,606万円となりました。

市は、経費の節減など行財政改革を実行しています。今後もまちづくりと両立させながら、より一層の健全経営に取り組みます。

2 連結実質赤字比率 なし

市の一般会計と特別会計などを
合わせても、赤字はありません。

表 1に示したように、市の19年度特別会計・企業会計は、いずれも支出額に対して収入額が同じか、それ以上の黒字決算となっております。このことから、一般会計と同様に各会計とも健全な財政運営ということが示されています。西根病院事業、水道事業については、単年度収支で利益を出しています。また、これまでの累積収支に当たる未処分利益剰余金でも、それぞれ約5千万円分の利益を確保しているため、引き続き安定した経営が見込まれ、赤字になる心配は低い状態です。

●表 1 19年度特別会計・企業会計の決算状況

会計名	収入額	支出額
国民健康保険(事業勘定)	36億3,895万円	35億3,696万円
老人保健	32億6,176万円	32億6,176万円
公共下水道事業	10億2,055万円	9億8,303万円
農業集落排水事業	10億9,804万円	10億8,094万円
浄化槽事業	7,477万円	6,717万円
国民健康保険(診療施設勘定)	3億 532万円	2億9,205万円
索道事業	4,536万円	4,261万円
西根病院事業	医業収支	5億6,712万円
	医業外収支	1億4,341万円
水道事業	営業収支	4億7,592万円
	営業外収支	3,740万円

※未処分利益剰余金

西根病院事業	5,269万円
水道事業	4,977万円

市は、合併をしたことなどから地方交付税の優遇措置を受けていますが、この制度は合併から15年で終了します。この優遇措置がなくなると、年間約12億円の収入減が見込まれることから、早期に安定的な財政基盤を確立しなければなりません。今後も職員削減や民間委託などの行財政改革をさらに推し進めます。

行に県知事の許可が必要な18割を上回ったことから市は、公債費負担適正化計画を策定して、行財政改革の推進や新規の市債発行を抑えるなど、実質公債費比率を下げる取り組みを実施。グラフに示したように、来年以降は減少する見込みです。

1 実質赤字比率 なし

市の19年度一般会計に赤字はなく、財政状況は黒字です。

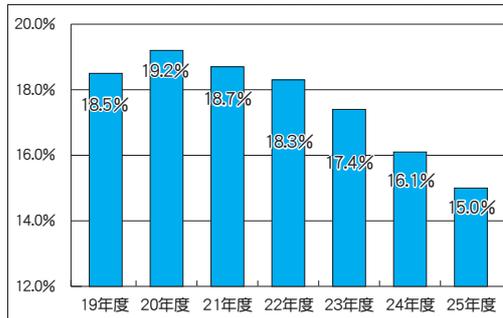
市の19年度一般会計決算は、2・3割に下げたように支出を収入が上回り、約5億6千万円の黒字です。これにより、20年度への繰り越しや基金を積み立てるための財源を確保できました。この決算には、収入不足を補うために翌年度の税収などを充てることや、支払いの繰り延べなどといった、いわゆる赤字に相当するものは一切ありません。このため、市の実質的な赤字を示す比率はなく、財政状況は黒字ということが分かります。

3 実質公債費比率 19.2パーセント

合併前の借入金返済が山場を迎えているため、やや高めの水準です。

実質公債費比率は、標準財政規模(市は11.3億9070万円)に対する市債の元利償還金などの割合の過去3年間の平均を示すもので、市の20年度数値(17.9年度平均)は19.2割でした。財政悪化の黄色信号を示す早期健全化基準(25.0割)には達していませんが、前年度の18.5割から0.7ポイント高くなりました。これは、合併前に行った建設事業などのために借り入れた市債の返済が、17から19年度までに山場を迎えたことなどによるものです。昨年度から、市債の新規発

●グラフ 実質公債費比率の推移見込み



4 将来負担比率

110.4パーセント

有利な借入金を利用し、積極的に返済を進めているため、低水準です。

健全な経営を進めます。

総体で借入残高が増加していますが、これは下水道の整備を進めていることによるものです。市は、今後必要な社会基盤整備を進めながら、将来の負担を大きくしないよう健全な経営を進めます。

借入金返済の一部に国から地方交付税が受けられる、有利な制度を多く利用していることから、借入金の残高と比較して将来負担比率は低い水準に抑えられています。また、表2に掲げたとおり、市債残高のピークとなった15年から約20億円が減少。特に19年度だけで約12億円を減らし、経営の健全化に努めていることも大きな要因です。

●表2 市債・企業債残高の推移

年度	一般会計	其他会計	合計
15	238億 482万円	127億1,202万円	365億1,684万円
16	228億1,198万円	135億2,277万円	363億3,475万円
17	216億7,881万円	145億1,619万円	361億9,500万円
18	207億 394万円	149億2,918万円	356億3,312万円
19	193億5,750万円	150億8,542万円	344億4,292万円

将

来負担比率は、標準財政規模に対する市の借入金残高などの将来的な実質財政負担の合計額(地方交付税を受けられる額などは差し引く)の割合を示すものです。

19年度末の市の将来負担額は、市債残高や債務負担行為など約344億円から、地方交付税見込み額などを合計した約241億円を差し引いた約103億円で、将来負担比率は110.4割でした。これは、県内の市で最も低く、県全体でも8番目に低い水準です。借入金の返済の一部に国から地方交付税が受けられる、有利な制度を多く利用していることから、借入金の残高と比較して将来負担比率は低い水準に抑えられています。

19年度の経営状況を示す指標

合併効果を活かし健全化へ

19年6月に制定された財政健全化法によって、財政に関する新たな5つの指標を19年度決算から公表することになりました。ここでは、9月定例会に報告した市の19年度末の経営状態を示す指標について解説します。詳しくは、市企画総務部財政課(☎76-2111・内線1233)まで。

5 公営企業における資金不足比率

なし

水道や病院など、市の公営企業に資金不足(赤字)はありません。

い経営に努めます。

懸念はありませんが、将来的に合併による地方交付税の優遇もなくなることから、より一層の経費節減が必要です。徹底した歳出の抑制に努め、次世代への負担を軽くするため、可能な限り起債に頼らない経営に努めます。

公 営企業における資金不足比率は、その公営企業の事業規模に対して、資金不足の割合がどの程度あるかを示すものです。市の公営企業はいずれも黒字決算で資金不足はないので、資金不足比率もありません。

財政用語あれこれ

- 一般会計 市の予算の大部分を占め、通常の公共サービスに使われる会計
- 特別会計 国民健康保険や老人保健など特定の目的に使われる会計
- 公営企業 水道や病院など、サービスの受益者が費用を負担し、地方公共団体が企業として経営するもの
- 市債 市が特定の事業を行うために借り入れるお金で、お金が足りないから借りるものではありません
- 公債費 借り入れた市債を返済するためのお金
- 地方交付税 国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一部を使い、地方公共団体の財政力に応じて国から交付されるお金
- 債務負担行為 後年度に支出をしなければならぬものがある場合に、あらかじめ支出を約束すること
- 標準財政規模 地方交付税の額を計算するとき使用する数字で、地方公共団体が年間に収入できると考えられる財源の大きさを示すもの



Report

目指せ新記録！ 八幡平市小学校陸上競技会

陸上競技を通して、児童の親ぼくと相互の理解を深めようと、第4回八幡平市小学校陸上競技会は9月17日、市松尾陸上競技場で開催されました。選手たちは、日ごろの練習の成果を十分に発揮。9種目で大会新記録が生まれるなど、活躍を見せました。

主な成績は次のとおりです。

(敬称略)

■1000m

▽4年男子①高橋照太(大更)②佐藤達弥(安代)③瀬川光太郎(大更)▽4年女子①高橋重依(柏台)②遠藤初音(安代)③工藤かなみ(大更)▽5年男子①工藤裕人(寄木)②佐々木隆人(大更)③工藤翔斗(柏台)▽5年女子①本宮満月(安代)②小山田李華(安代)

③田村優衣(大更)▽6年男子①堀内大樹(大更)②高橋和也(渋川)③角館楓樹(田山)③伊藤永大(安代)▽6年女子①山本恵理(安代)②伊藤菜穂(柏台)③田中憂佳(寺田) 2000m

▽5年男子①畠山裕哉(安代)②田村直樹(柏台)③佐々木俊太郎(平館)③山根省吾(安代)▽5年女子①本宮満月(安代)②小山田李華(安代)③遠藤未来(寺田)▽6年男子①高橋和也(渋川)②渡辺大樹

(東大更)③高橋幸司(松野)▽6年女子①津志田千愛(平館)②斎藤喬香(寺田)③本宮花凜(安代)③三浦華子(田山) 8000m

▽5年女子①山本希歩(安代)②吉田みどり(大更)③佐藤朱莉(田山)▽6年女子①土屋正恵(安代)②高橋遥(松野)③佐々木瑞希(松野) 10000m

▽5年男子①黒沢雅英(安代)②遠藤大基(田頭)③井上隆人(東大更)▽6年男子①佐々木祐太(平館)②高橋健吾(大更)③畠山正樹(安代) 80mハードル

▽5年男子①菊池翔(大更)②工藤翔太(大更)③田村亨太(田頭)③石田航大(安代)③菅原渉(大更)▽5年女子①山本希歩(安代)①阿部愛稀(安代)③田村奈々(平館)▽6年男子①津志田瑞樹(寺田)②渡辺翼(田頭)③畑山悠(大更)③志羅山樹(松野)▽6年女子①伊藤なのは(田頭)②高橋菜生(寺田)③柚沢未奈(松野)

走り幅跳び
▽5年男子①田村知暁(松野)②田村咲哉(大更)③井上隆人(東大更)▽5年女子①小原菜奈未(安代)②斎藤莉星(平館)③高橋優香(松野)▽6年男子①佐々木利幸(松野)

②渡辺大樹(東大更)③続橋太一(柏台)▽6年女子①山本恵理(安代)②伊藤菜穂(柏台)③武田楓(東大更)

□走り高跳び

▽5年男子①工藤裕人(寄木)②高橋雅人(大更)③羽沢章吾(松野)▽5年女子①工藤紫乃(大更)②畠山早也(香東大更)③中橋深里(大更)④金野季姫(平館)▽6年男子①工藤功喜(柏台)②高橋幸司(松野)③杉本光汰(田山)▽6年女子①高橋美月(寄木)②畠山真梨子(田山)③武田菜那(東大更)④亀谷美波(大更)

□ソフトボール投げ

▽5年男子①田村洋人(平館)②畠山圭太(安代)③多田一晴(大更)▽5年女子①遠藤未来(寺田)②阿部愛稀(安代)③松村咲紀(渡川)▽6年男子①小野寺謙信(松野)②伊藤永大(安代)③渡辺竜哉(大更)▽6年女子①津志田千愛(平館)②福土凜核(平笠)③仙沢未奈(松野)

□400リレー

▽4年男子①大更②安代③柏台④松野▽4年女子①大更②安代③柏台▽5年男子①安代②寄木③東大更▽5年女子①安代②松野③大更▽6年男子①大更②松野③安代▽6年女子①安代②平館③寺田





●表 柏台地域の窓口業務

名称	取扱時間	業務内容
柏台郵便局	土日祝日を除く平日の午前9時から午後5時まで	<ul style="list-style-type: none"> ○ 戸籍謄本・抄本 ○ 住民票 ○ 印鑑証明書(交付のみ) ○ 外国人登録証明書 ○ 税に関する証明書
松尾歴史民俗資料館	火曜日から日曜日までの午前9時から午後4時まで	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の審査を必要としない文書などの受理 ○ 担当窓口の案内

※上記以外は、本庁・松尾総合支所で取り扱います

柏台出張所 窓口業務は 郵便局へ

市は、行政機構の見直しを行い、松尾総合支所柏台出張所を9月30日付けで廃止する条例を9月定例議会に提案し、議決されました。

これまで同出張所で行ってきた出生や婚姻などの戸籍に関する届け出や、年金の手続きなど審査が必要な窓口業務は、10月1日から本庁・松尾総合支所で取り扱います。

同出張所の廃止で行政サービス低下が心配という地域の声を受けて市は、3月17日に郵便局株式会社と協定を結び、柏台郵便局で住民票交付など

の基本的な窓口業務を4月から開始。試行期間として9月まで同出張所と並行して窓口業務を取り扱いました。今後も地域のため、このサービスを継続していきます。

なお、審査を必要としない市役所への連絡文書などは、松尾歴史民俗資料館でも受け付けます。

市税などの納付は、銀行などの金融機関でのみ取り扱いますので、ご注意ください。

詳しくは、市松尾総合支所地域振興課 ☎74-2111、内線2107まで。



差し押さえ不動産の公売を行います



市は、悪質な滞納者に対する滞納処分をさらに強化するため、差し押さえ不動産の公売を実施します。

福祉などの行政サービスを提供するうえで、財源となる市税の確保は最も重要です。大多数の市民の皆さんは、税金を期限までに市に納めています。ごく一部の悪質な滞納者が絶えません。そこで市は、17年度から行っている自動車などの差し押さえ財産に加えて、土地や建物などの不動産についても差し押さえ物件の公売を行い、売却した代金を滞納した税金に充てることにしました。

対象となるのは、自主的な納税を期待するこ

とができない悪質な滞納者の差し押さえ不動産で、現在、公売候補物件の選定作業を進めています。

■公売までの流れ

- ①対象物件を不動産鑑定士に依頼して鑑定します。
- ②鑑定した後、公売する物件を広報はちまんたい紙上などでお知らせして、周知する期間を設けます。
- ③希望者に現地説明などを行い、来年1月ごろ入札を行います。

詳しくは、市企画総務部収納課(☎76-2111、内線1250~1256)まで。



一本一本丁寧に植える平館高校の生徒たち

絶滅が危ぶまれる希少種 学校の象徴・ムラサキを植える

平館高校(受川彰校長、生徒329人)は、創立60周年を記念し、同校近くの山林にムラサキの苗を植えました。
ムラサキは同校の校章のデザインで、絶滅が危ぶまれている植物。その根は、染料として南部紫根染に利用されています。
生徒たちは同校の歴史や伝統に理解を深めながら植えていました。

災害時の相互援助協定 災害被災者の援助に協力を約束

盛岡市と市の赤十字奉仕団は8月26日、日本赤十字社岩手県支部で災害時の相互援助協定を締結しました。
これは、盛岡市や市で災害が発生したときに、日本赤十字の理念に基づいて、互いの市民の生活と安全を確保するために相互協力することを目的に締結したものです。万が一に備え、被災者援助への協力関係が強化されました。



締結後に握手をする赤十字奉仕団の関係者

野焼きをするときには 十分注意してください

野焼きは、火災が発生する恐れがあるだけでなく、周囲の視界を悪くし、交通障害を引き起こすことがあります。

農作業や行事などで火をおこす場合は、火や煙の方向に注意し、近所の迷惑にならないよう、理解を得てから実施しましょう。

野焼きをするときには、火事や事故が起こらないよう次のことに注意してください。

- ①大量の煙やにおいを発生させないようにしましょう
- ②煙や灰が飛散し、交通に支障をきたす、洗濯物にすすがつく、窓を開けられないなどの苦情が寄せられるような野焼きは行わないでください
- ③責任をもって、最後まで対処する

なお、16年4月1日に施行された県条例により家庭用小型焼却炉の使用は禁止されています。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、庭先や空き地でのごみの焼却は禁止されています。悪臭やダイオキシンが発生しますので、ごみの野焼きは絶対に行わないでください。

詳しくは、市生活福祉部市民課環境衛生係(☎76-2111・内線1137)まで。

世界に誇るスラロマー 木村公宣さんがやって来る

市教育委員会事務局安代教育課は、オリンピック4大会連続出場やワールドカップ入賞など、日本アルペンスキー界の歴史を塗り替えてきたスキーヤー木村公宣さんを講師に招き、スポーツ講演会を行います。

トップアスリートの生の声を聞くいい機会ですので、多くの市民の皆さんの来場をお待ちしています。

■日時 10月18日(土)、午後2時～

■場所 安代小学校体育館

■演題 「スキーが私に教えてくれたもの」

■入場料 無料

会場に上履きなどは準備していませんので、各自で持参してください。

詳しくは、市教育委員会事務局安代教育課体育振興係(☎72-2111・内線3224)まで。



まちの ニュース

日ごろの感謝の気持ちを込めて祝う敬老会



田村市長などから、記念品が送られました(荒沢会場)

長年にわたり、地域社会の発展に貢献してきたお年寄りに敬愛と感謝の気持ちを込めて長寿を祝おうと9月10、12の両日、市内7会場で敬老会を開催しました。

10日は松尾地区1会場、安代地区2会場で、14日は西根地区4会場それぞれ開催。対象となった75歳以上の人は西根地区で2679人、松尾地区で1169人、安代地区



元気いっぱいにお遊戯を披露する杉の子保育園の園児たち(大更会場)

で1326人で、市全体では5174人になりました。

式典で田村正彦市長は「今日の日本があるのも、皆さんが地域を支えてきてくれたおかげです。趣味など生きがいを見付けて、元気で長生きしてください」とあいさつしました。

節目の年を迎えた77歳、88歳、89歳、99歳、百歳以上の人には、市から湯飲み茶碗やタオルケット、平館高校から寄贈された紫薫まくらをそれぞれ記念品として贈呈。式典後には各会場で懇親会を開催し、地域の園児や小中学生などが日ごろの感謝の気持ちを込めて歌や踊りなどを披露し、出席したお年寄りを楽しませました。

収穫体験を通じて食と農の大切さを学ぼう

市農業委員会と寄木保育所は、食農教育事業の一環として9月2日、寄木地内の畑でジャガイモとニンジンの収穫体験を行いました。

委員16人と年長組の園児13人に加えて、同保育所で職場体験をする松尾中2年の高橋徳成君も作業しました。

園児たちは、5月に自分たちで植えた野菜の成長ぶりに驚きながら、自分の名前札が



立てられた畑を丁寧に掘り返していきます。大人や中学生の助けを受けながら、大きな野菜を収穫すると「こんな大きい野菜が取れた」など喜びながら満面の笑顔を見せ、楽しみながら収穫に汗を流していました。

収穫した野菜は、10月に開かれる収穫祭でカレーライスに調理し、園児たちが味わう予定です。

↑職場体験の中学生や大人の力を借りながら、収穫を体験します

←収穫したニンジンの大きさに驚きながら、園児たちは満面の笑顔を見せました

リンドウが結ぶニュージーランドとの交流

ニュージーランドのイアン・ケネディ駐日大使は8月26日、市内を訪れ、リンドウ生産施設の視察や生産者との懇談を行いました。

ケネディ大使の訪問は、リンドウの栽培や新品種の開発などで協力を続けてきたニュージーランドと市の生産者の草の根交流がきっかけ。花き研究開発センターで行われた懇談会では、リンドウを通じたこれまでの交流の歩みを振り返りました。



施設の説明を受けるイアン・ケネディ駐日大使

給食を届けるエコロジーカーが運行を開始

市給食センターバイオディーゼル燃料運用開始式は8月28日、同センターで行われました。

バイオディーゼル燃料の運用は、市の公用車では初めての試みです。運用される燃料は、市内の給食センターで使われた食用油から精製。西根・松尾地区で給食を配送する車両1台がこの燃料を使って運行します。冬期間を除く3月までで700リットルのバイオ燃料の使用を予定しています。



バイオディーゼル燃料を給油する田村正彦市長

八幡平市産業振興株式会社社長杯ゲートボール大会は8月27日、岩手山焼走り国際交流村で行われました。

市内の第3セクター4社の合併により今回から大会名を一新。晴天に恵まれ、参加した22チームは5つのコートに分かれ、日ごろの練習の成果を発揮し、はつらつとプレーしました。大会の主な結果は次のとおりです。

▽①渋川・五百森チーム、②山崎チーム、③大東・樫沢チーム

岩手山を望む最高のロケーションでプレー



芝生の上でのゲートボールを楽しむ参加者



山車を引きながら地域を練り歩く子どもたち

伊那々伊沢神社の祭典は9月20日、松尾地区の同神社境内とその周辺を会場に行われました。

掛け声を上げながら太鼓を打つ小学生を乗せた山車と、松野保育所の園児たちが引く子ども山車が、元氣よく地域を練り歩きました。

各家庭や事業所の前などで、地域の女性たちが縁起のいい大黒舞を踊り、家内安全や商売繁盛などを願いながら巡り歩きました。

五穀の恵みなどに感謝する祭典を華やかに

秋の花で飾るハンギングバスケット講習会

松尾地区公民館講座「秋のハンギングバスケット講習会」は9月5日、松尾地区公民館で行われました。

高橋良子さんを講師に招き、コリウスやメランポデウムなどの花を使ってハンギングバスケット作りに挑戦しました。講師の指導を受けながら、手順を追ってバスケットに花を植え込みます。完成したバスケットを前に、参加者は満足そうな笑みを浮かべていました。



指導を受けながら、バスケット作りに挑戦します

安心安全を守る指導隊・防犯隊へ辞令交付



田村市長から隊員へ辞令を交付

市交通指導隊と市防犯隊の辞令交付式は9月1日、西根地区市民センターで行われました。

式典で田村正彦市長は「交通事故や犯罪件数も、皆さんの尽力で減少傾向にあります。今後さらなる活躍をお願いします」とあいさつ。新任を含む市交通指導隊32人と、市防犯隊41人に辞令を交付。隊員たちは、地域の安心安全を守ろうと決意を新たにしています。

イオン株式会社マックスバリュ西根店は9月1日、市内の小学校に合計7万円分の図書カードを寄贈しました。

これは、同社のイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの一環で、投かんされた黄色いレシートの1割に相当する額を贈るものです。

高橋北英教育長は「皆さんから贈られた善意を子どもたちのために大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

小さな善意が集まり小学校へ図書券を贈る



贈られた図書カードは小学校の図書購入に使われます



家族と一緒に百歳の誕生日をお祝いしました

特別養護老人ホームむらさき苑に入所する立花ミヨノさん(平館)は9月9日、めでたく百歳の誕生日を迎えました。立花さんは明治41年、北上市生まれ。夫の故・竜三さんとの間に5男2女の子宝に恵まれました。農業に精を出す働き者で、病気もほとんどしたことがないという元気なおばあちゃんです。

お祝いに駆け付けた家族に囲まれ、立花さんはうれしそうな笑顔を見せていました。

家族と迎える百回目のハッピーバースデー

初秋の安比高原を快走するリレーマラソン

あつぴりレーマラソン2008は9月14日、安比高原を会場に開催されました。第15回となる節目の大会に全国から242チームがエントリー。約2千人のランナーが、1周2キロコースをたすきをつないでフルマラソンを走

りました。一般や職場、ファミリーなど6部門が号砲とともに一斉スタート。沿道で見守る応援団からの声援を力に換え、制限時間の4時間半以内のゴールを目指して初秋の安比高原を駆け抜けました。



↑号砲が鳴り響くと同時に、全チームが一斉にスタート

→たすきをつなぎ、きずなを深めたチームメイトたちとともにゴールテープを切る瞬間は、まさに感動



わたしの主張北岩手地区大会(同実行委員会主催)は9月3日、安代中学校で開かれました。

開会式で田村正彦市長は「中学生が主張を述べる機会があることは大変意義のあること。皆さんの主張を楽しみにしています」とあいさつしました。

岩手町、葛巻町、市の中学校の代表12人が、それぞれのテーマに基づいて意見を発表しました。

最優秀賞に輝いた松尾中3年の藤原寛君は「吃音」の壁



すばらしい主張を披露した参加者

を越えて」と題して、人前で話をするのが苦手な自分が児童会長を務め、繰り返し練習することで自信を付けて克服した体験を紹介。「苦手だからといって逃げ出すのではなく、努力することで自信に変えていくことが大切です」と呼び掛けました。

藤原君は、9月24日に開かれる岩手県大会にも出場しました。

市から出場したそのほかの参加者の主な成績は次のとおりです。

▽優秀賞 伊藤香織(安代中3年)▽優良賞 山下晋(西根中3年)、小野寺美世子(西根第一3年)

努力の大切さなどわたしの主張を披露する



最優秀賞に輝いた藤原寛君

保健のひろば

高齢者インフルエンザ予防接種の費用を助成

市は、インフルエンザの予防接種を希望する高齢者に、費用の一部を次のとおり助成します。

■対象者

八幡平市に住民登録があり、次の①、②いずれかに該当する人

- ①接種当日の年齢が65歳以上の入
- ②実施期間内に誕生日を迎える人は、誕生日後が対象になります。

※対象者には、個別に通知します。
②接種当日の年齢が60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器などの機能に、日常生活が極度に制限される程度の障害がある人や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある人。

■実施期間

10月1日(水)～21年2月28日(土)

■助成額

2000円以内



予防接種費用の一部を助成します

メタボリックシンドロームを防ぐために

メタボリックシンドロームの主な原因は、食べ過ぎや運動不足によって体に蓄積した「内臓脂肪」です。内臓脂肪は皮下脂肪に比べて蓄積しやすい反面、運動することで消費されやすいという特徴があることから、皮下脂肪よりも減らしやすい脂肪だといわれています。メタボリックシンドロームにならないため、次のことに気を付けましょう。
◆メタボリックシンドロームの予防・改善のポイント
▽食事と運動をバランスよく、内臓脂肪を減らすには、

- 「運動によるエネルギー消費」と「食事によるエネルギー抑制」の両方をバランスよく実行することが有効です。
 - ▽バランスよく・食べ過ぎない
 - 1日3食を規則正しく食べる
 - 朝・昼・夕の3食は、できるだけ毎日同じ時間帯に食べることが大切です。そうすると生活のリズムも整います。
 - 腹8分目を心がけ食べ過ぎない
 - 1口30回かんで、ゆっくり食べましょう。
 - 薄味の食べ物に慣れ、お菓子やジュースは控える
 - 塩分は1日10g以下、砂糖は50g以下を目安に取るようにしましょう。
 - お酒は適量を心掛ける
 - アルコールは控える
 - つまみは野菜を中心に低カロリーなものを選びましょう。
 - 野菜をたっぷり食べる
 - 野菜に含まれる食物繊維は、食べたものの吸収速度を遅くし、コレステロール値を低下させる働きがあります。1日350g以上を目安に取りましょう。
- 詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-2111、内線1144)まで。

ひざの痛みを解消して介護予防をしましょう

介護保険で「要支援」「要介護」と認定される高齢者は、75歳ごろを境に急速に多くなります。原因として最も多いのは、脳卒中をはじめとする脳血管疾患ですが、高齢になるほど膝・腰の痛みとかかわりの深い「骨折・転倒」や「関節疾患」、「高齢による衰弱」などから要介護状態になる人が増えていきます。

■「痛いから動かない・動けない」は寝たきりに

高齢者のひざ痛の大半は、変形性膝関節症によるものといわれています。これはひざの軟骨が炎症や変形などにより痛みを生じる病気です。「痛いから」と安静にしていると、ひざの痛みはさらに悪化します。安静にしてしまうと、ひざの血流が悪くなり痛み

介護のココロ

みの原因物質が関節にとどまってしまいます。また、軟骨細胞の働きを活性化するためには、体を動かして酸素や栄養を軟骨細胞に循環させることが必要です。

■ひざの痛みを解消する健康体操

- ①痛くない方のひざを立て、痛い方の足を床から10センチ上げて5秒数えて下ろす。(20回)
- ②いすに座ってひざを軽く曲げ、太ももにボールをさみ5秒間ボールを押し。(20回)

- ③いすの背もたれを両手でつかみ、百歩足踏みをする。



詳しくは、市包括支援センター(☎76-2111、内線1185)まで。

環境の みらい

私たちにもできること

二酸化炭素の減量に マイバッグを使おう

皆さんが買い物をしたときに商品を入れて持ち帰るためにもらうレジ袋は、生活のうえでもとて身近なものです。国内で年間300億枚が消費されているといわれ、毎日ほぼ1人1枚ずつ使っている計算になります。

このレジ袋を1枚作るために必要なエネルギー源などとして、地球温暖化の主な原因と考えられている二酸化炭素



レジ袋を減らして、二酸化炭素を削減

を3℃排出しています。また、持ち帰ったレジ袋の大半は、最終的に燃えるごみとして捨てられ、焼却処分するため、3.1gの二酸化炭素が排出されています。

1枚のレジ袋の生産から処分までに6.1gの二酸化炭素が発生していることから、国内では年間約18万tにもおよんでいます。1年間にこれだけの二酸化炭素を吸収するには、14万t以上の森林が必要になるとも言われます。

一人一人がレジ袋削減に取り組むことで、地球の大切な資源を消費せず、二酸化炭素の排出を抑えるとともに、ごみの減量化にもつながります。小さなことでも、みんなを取り組むことで大きな効果が期待できます。みんなが未来の地球に優しい買い物をしましょう。

◆レジ袋を削減するために

①マイバッグを使う

買い物には、マイバッグ(買い物袋)を持参して、レジ袋を使わないようにしましょう。素材やデザインなど、自分好みのマイバッグを見付けると、買い物が楽しくなります。

②お得なポイント制度など
お店によっては、レジ袋を使わないことを申し出ると、



マイバッグを持ち歩きましょう

ポイントや値引きなどのサービスを行っている場合があります。環境だけでなく、家計にもやさしい、賢い消費者になりましょう。

③まずは週に1度から

「レジ袋はいりません」という申し出を、まずは週に1度から始めましょう。

④レジ袋をマイバッグに

マイバッグを持ち歩くのを忘れがちな場合などには、使用済みのレジ袋をマイバッグとして使いましょ。また、何軒もお店を回った場合は、前の店でもらった袋にまとめて入れてもらいましょ。

⑤少量ならレジ袋は使わずに

手持ちのバッグを利用したり、ジューズ1本やガム1個程度なら、レジ袋を使わずにそのまま受け取りましょ。

詳しくは、市生活福祉部市民課(☎76-2111、内線1137)まで。

食育のススメ

楽しい食事で
健康な体づくり

「食」という字は、「人に良い」と書くといわれます。食は人に生きるための栄養を与え、体力をつくり、活力源となります。まさに食は、人にとって欠くことのできない、豊かな恵みを与えてくれる大切な営みです。

大更保育所は、園児たちに「食べることが楽しい」という思いを持ってもらうことを目標の一つに掲げて、保育を行っています。毎年、保育所の子ども農園などで農業体験をしていますが、今年はジャガイモとサツマイモ、エダマメの栽培に挑戦しました。

春から手入れをしてきた年長組の園児たち23人は8月28日、収穫作業を行いました。この日を楽しみにしていた園児たちは、保育士と一緒に泥だらけになりながらも大喜びで畑を探



ジャガイモを掘り出して大喜びの園児たち

検します。土の中からジャガイモを発見すると園児は「ジャガイモの赤ちゃんが出てきたよ」と作物の成長に関心を示しながら、目を輝かせていました。

この日、収穫されたジャガイモは、給食のカレーの具となり、豊かな恵みに感謝しながらおいしく食べました。

皆さんも子どもたちの興味を引き、季節の味覚を楽しみながら「食育」をしてみませんか。

詳しくは、市産業建設部農林課(☎76-2111、内線1271)まで。

博物館だより

よみかえる荒屋新町駅舎

開館10周年企画展「安比七時雨物語」と並行して40年前の荒屋新町駅を復元した「よみかえる荒屋新町駅」展を実施しています。

駅舎風景をはじめ、JR東日本から寄贈された昭和40年代の普通運賃表(盛岡まで240円、東京まで2310円)やタブレット閉塞器を展示。手動信号機や切り替えハンドルなどを野外展示しています。



荒屋新町駅舎風景

館内では昭和6年10月、国鉄花輪線(好摩一大館間)の全線開通時からJR花輪線(現在)に至る鉄道の歩みを紹介

するとともに、列車車庫・転車場などがあつた機関区・保線区としての活気あふれる荒屋新町駅を紹介しています。花輪での開通祝賀会でのこと、花輪町民は「岩手・秋田は花輪でつなぐ、つなぐお手手は鉄の道」と花輪小唄を歌って迎えてくれたといいます。



羽根切替ハンドル

また、鉄道愛好者の提供により、花輪線の一番の難所(急勾配)竜ヶ森峠を黒煙たいて走るD51機関車の雄姿、SLさよなら機関車、通学通勤で乗り降りするディーゼル車など懐かしい写真をたくさん展示していますので、昔の荒屋新町駅をしのんでみてください。



手動信号機

図書館だより

西根の詩歌碑と顕彰碑を訪ねて

市立図書館は、西根地区にある石川啄木、宮沢賢治、江間章子、原敬や工藤寛得など、郷土の文化を彩る人々の詩歌碑や顕彰碑を訪ねる文学散歩を次のとおり開催します。申し込みなど詳しくは、当館まで問い合わせください。(電話申し込みも可)

- 日時 10月27日(月) 午前8時半～午後4時半
- 講師 元西根町史編さん係長 渡辺義光さん
- 募集人数 30人
- 会費 1,200円(昼食代など)
- 応募締切 10月22日(水)

※当日は市のバスを利用してまいります。



第62回読書週間(2008読書週間)

10月27日(月)～11月9日(日)

〈標語〉おもわぬ出会いがありました。

新着図書を紹介

■書名	■著者
コンパニオンプランツで無農薬の野菜づくり	学研
時が滲む朝	楊逸
乱鴉の饗宴 上・下	ジョージ・R・マーティン
おぼけのジョージのハロウィーン	ロバート・ブライト
ぼくたちともだち	ひろかわ さえこ

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 10月26日(日) 午後3時～
- ▶秋の映画会「シートン動物記 灰色熊ワープの一生」ほか 10月11日(土) 午後2時～
- ▶あみぐるみ教室 10月17日(金) 午前10時～
- ▶11月のテーマ展 「映画になった本特集」
- ▶休館日 10月1日(水)、7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)、11月4日(火)、11日(火)
- ▶自分史展示(八幡平市自分史「糸の会」主催) 10月27日(月)～11月9日(日)



学びの窓

月刊

がっころニュース

10月号

第56回岩手地区中学校陸上競技大会

北京五輪にも負けない熱気と気迫で大活躍

第56回岩手地区中学校陸上競技大会は8月27日、県営運動公園陸上競技場で行われました。市内の各中学校から多数の選手が出場し、活躍を見せました。

主な成績は次のとおりです。(敬称略)

◇男子

- 100[㌢]▷1年の部①高橋新(西根1年)▷3年の部③遠藤綱一(西根3年)
- 200[㌢]▷共通の部③田村篤志(西根3年)
- 400[㌢]▷共通の部①山本一貴(西根3年)
- 1500[㌢]▷2・3年共通の部②工藤郁也(西根3年)
- 3000[㌢]▷共通の部①高橋知成(松尾3年)②安保玲(西根2年)
- 110[㌢]ハードル▷共通の部②高橋健吾(西根3年)
- 棒高跳び▷共通の部③槻沢悠也(安代3年)
- 4種競技▷共通の部②高橋健吾
- 400[㌢]リレー▷共通の部③西根(高橋健吾、遠藤綱一、山下晋=3年、山本一貴)

選手たちへ声援を送る大応援団



■総合③西根

◇女子

- 100[㌢]▷2年の部①佐々木未来(西根2年)
- 200[㌢]▷



男子3千[㌢]共通の部では、松尾中、西根中で1位・2位を独占する大活躍

共通の部③佐々木未来

- 100[㌢]ハードル▷共通の部②早坂望実(西根3年)
- 走り幅跳び▷共通の部①荒川優里(安代2年)
- 砲丸投げ▷共通の部②佐々木栞(西根第一3年)
- 4種競技▷共通の部②早坂望実

■400[㌢]リレー▷共通の部②西根(沢屋敷遥=3年、佐々木未来、佐々木麗菜=3年、早坂望実)



新記録を目指して全力のジャンプを見せます

広報クイズ No.37 10月2日号の問題

あっぴりレーマラソンに参加したのは何チームですか

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 10月24日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)

◎第36回の正解 「233人」 ◎応募者数 11人 ◎正解者数 11人

◎当選者 松村沙也加(大更)さん、久世教枝(柏台)さん、小田島トシ子(吹田)さん





全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック入賞報告・遠藤翔太君(田頭小5年)(9月2日、市役所)



松尾地区敬老会 (9月10日、松尾地区体育館)

東北自動車道で 通行規制を実施

NEXCO東日本では、東北自動車道安代インターチェンジと鹿角八幡平インターチェンジの間で、橋の補強工事のため、対面通行規制を次のとおり実施します。

■期間 10月6日(月)から31日(金)まで(下り線で工事が行われています)

■規制区間 八幡平橋付近2.2kmの区間

規制期間中は、中央分離帯を横断する箇所がありますので、規制標識などに従い、十分に減速して走行してください。また、対面通行区間は道路の幅員が狭くなりますので、注意してください。

詳しくは、NEXCO東日本十和田管理事務所(☎0186-35-3300)まで。

森の子あそぼう会で 一緒に遊ばせませんか

森の子保育園では、子どもたちに遊び場を提供することを目的にあそぼう会を次のとおり開催しています。

■日時 10月1日(水)、8日(水)、15日、22日(水)、29日(水)、11月5日(水)、午前9時半から11時半まで

■持ち物 帽子、着替え

給食の試食を希望する人は前日までに予約し、はし(スプーン)、コップ、タオルなどを持参してください。申し込みなど詳しくは、森の子保育園(☎70-1880)まで。

青年海外協力隊として 海外で活動しませんか

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、青年海外協力隊に参加する人を募集します。次のとおり募集説明会を開催しますので、お気軽に参加してください。

■日時

▷10月5日(日)、午後1時から3時、午後4時から6時まで

▷10月15日(水)、午後6時半から8時半まで、

▷10月23日(木)、午後6時半から8時半まで

■会場 いわて県民情報交流センター・アイーナ(盛岡市)

■内容 協力隊の活動説明、派遣された隊員への質問会、現地の飲み物を楽しみながらの懇談など

参加料は無料で、途中の入退室も自由です。

詳しくは、JICA東北(☎022-223-4772)まで。

農林水産業の皆さんの 経済活動を支援します

県では、農林水産業に携わる皆さんの経済活動を支援するため、事業に必要な設備資金や運転資金を低利子または無利子で融資する制度を設けています。

制度の種類や内容など詳しくは、県農林水産部団体指導課(☎019-629-5699)または県ホームページ(<http://www.pref.iwate.jp/>)から団体指導課のページへアクセスしてください。

よろこび おくやみ

(8月届け出分)

健やかに

- 山崎 稔斗 (男/友和/柏台)
- 畠山 莉緒菜(女/純路/大更)
- 佐藤 香璃奈(女/勝/大更)
- 古川 千夏 (女/成人/松尾)
- 三浦 彩友 (女/貴志/大更)
- 田村 都珠 (女/昭一/大更)
- 三浦 菜摘 (女/厚/松尾寄木)
- 佐々木信憂 (男/信也/大更)
- 田村 美柚 (女/克美/西根寺田)
- 高橋 琢和 (男/輝幸/平館)
- 古川 花穂 (女/佑史/松尾)
- 佐々木葉月 (女/克俊/田頭)
- 小笠原遥隆 (男/隆幸/大更)
- 三浦 晟 (男/一弥/大更)

お幸せに

- 高橋譲/大更♡遠藤美保子/平館
- 伊藤貢/松尾寄木♡山田左希子/岩手町
- 館柳和久/松尾♡館柳夢美/松尾
- 宗田淳一郎/東京都♡田村周子/荒木田
- 諏訪満/平館♡伊藤知美/堀切

安らかに

- | | | | |
|------|-----|------|------|
| 渡邊 | クニ | 85歳 | 松尾 |
| 高橋 | サキ | 97歳 | 平笠 |
| 藤田 | 幸男 | 78歳 | 松尾 |
| 関 | 大七 | 74歳 | 赤坂田 |
| 村井多二 | 右衛門 | 78歳 | 松尾 |
| 小野寺 | スワ | 87歳 | 荒木田 |
| 吉田 | サダ | 92歳 | 平笠 |
| 阿部 | ミヨ | 91歳 | 沖ノ平 |
| 阿部 | フジエ | 84歳 | 寺志田 |
| 田村 | 吉美 | 80歳 | 田頭 |
| 高橋 | 博 | 70歳 | 松尾寄木 |
| 津志田 | 長四郎 | 88歳 | 帷子 |
| 工藤 | ハツ | 102歳 | 大更 |
| 高橋 | 熊五郎 | 80歳 | 松尾 |
| 伊藤 | 田鶴子 | 55歳 | 田頭 |
| 高橋 | トキエ | 87歳 | 松尾寄木 |
| 古川 | イツ | 79歳 | 松尾 |
| 田村 | 吉美 | 76歳 | 西根寺田 |
| 齊藤 | タマヨ | 100歳 | 平館 |
| 立柳 | 刃太郎 | 95歳 | 野駄 |
| 佐々木 | マツミ | 69歳 | 柏台 |
| 伊藤 | 廣 | 85歳 | 松尾寄木 |
| 森脇 | 敬子 | 59歳 | 西根寺田 |
| 関 | 常美 | 58歳 | 赤坂田 |
| 松村 | ハナ | 84歳 | 大更 |
| 山本喜右 | 工門 | 95歳 | 荒木田 |

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

今シーズンの営業に伴う 田山スキー場従業員募集

2008-09シーズンの田山スキー場臨時従業員を募集します。

■募集職種 ①リフト従事員、日額5,570円~7,400円②リフト券販売兼施設清掃員、日額5,570円~6,220円

■任用期間 12月1日から21年3月31日まで(自然状況により期間を短縮することがあります)

■応募資格 昭和18年4月2日以降に生まれた人

■募集期間 10月14日(火)から22日(水)まで

■応募方法 市教育委員会事務局安代教育課および田山支所に備え付けの申込書・履歴書に必要事項を記入し、提出してください。

詳しくは、市教育委員会事務局安代教育課(☎・内線3224)まで。

内容盛りだくさんの 岩手駐屯地記念行事

陸上自衛隊岩手駐屯地では、創立51周年の記念行事を次のとおり開催します。

■日時 10月26日(日)、午前8時半から午後3時まで

■会場 陸上自衛隊岩手駐屯地

■内容 装備品の展示、訓練の展示、戦車・ジープ・指揮通信車の体験搭乗、駐屯地音楽隊による音楽演奏など

詳しくは、陸上自衛隊岩手駐屯地指令業務室(☎019-688-4311)まで。



あっぱりレマラソン
(9月14日、安比高原)

みんなでルールを守り 違反建築を防止しよう

10月11日(土)から17日(金)までの1週間は、違反建築物防止週間です。

県では、防止週間に合わせ建築物の公開一斉パトロールを実施します。確認表示板が掲示されているか、設計図書が現場に備え付けられているか確認してください。また、建築工事が完了していながら完了検査申請書を提出していない人は、至急手続きをしてください。なお、防止週間中に建築相談所を開設しますので、利用してください。

建築相談など詳しくは、県土整備部建築住宅課(☎019-629-5935)または、盛岡地方振興局土木部(☎019-629-6650)まで。

八幡平市役所の 10月付人事異動

市は、10月1日付けで、次のとおり人事異動を行いました。

▶企画総務部長兼西根総合支所長兼地域振興課長 小野寺光正

▶税務課長 津志田徳悦

▶総務課長補佐 遠藤武彦

▶児童福祉課長補佐兼子育て支援係長 松浦淳二

▶児童福祉課長補佐 田村勉

▶西根総合支所地域振興課主任自動車運転手兼主任作業員 田村幸三

▶松尾総合支所地域振興課主任自動車運転手兼主任作業員 松村一夫



わたしの主張北岩手地区大会
(9月3日、安代中学校)

国民健康保険西根病院 臨時職員を募集します

国民健康保険西根病院は、次のとおり臨時職員を募集します。

■職種 看護師または准看護師、管理栄養士

■雇用期間 21年3月31日まで

■給与

▷看護師または准看護師 月額145,600円~224,000円

▷管理栄養士 月額315,000円

(いずれも通勤手当などあり)

■応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を添付のうえ西根病院事務局へ提出してください。

■応募期限 10月17日(金)必着
詳しくは、国保西根病院事務局(☎76-3111)まで。

協働のまちづくりに 理解を深めませんか

市は、協働のまちづくり講演会を次のとおり開催します。

■日時 10月20日(月)、午後6時半から8時15分まで

■場所 西根地区市民センター

■講師 岩手県立大学連携支援アドバイザー 南幅直実さん

■演題 「今、まちづくりに求められる想い~地域の魅力と、人の魅力を引き出す」

参加は無料です。詳しくは、各総合支所地域振興課まで。

西根地区 ☎・内線1122

松尾地区 ☎・内線2108

安代地区 ☎・内線3121

Zoom Up

人

昔の紫根染は江戸時代から色あせずに深みを増していく。いつかはそんな染めをしてみたい。



沢口 ハル さん

●さわぐち・はる ムラサキの根(紫根)を染料として使う紫根染に取り組む。ムラサキは環境省や県のレッドデータブックで絶滅が心配されている植物の一つ。以前は、市内にも数多く自生していた。自身の工房「流霞道」で日々その技術に磨きをかけ、創作活動を続けている。「はっきりしている性格」と自己分析する。「心を込めて取り組むこと」をモットーとする74歳。大更在住。



南

部藩の紫根は日本一と言われながら、一度は途絶えてしまった伝統の染め物技法「南部紫根染」。草木染の一種で、遣隋使により日本に伝えられたとされ、長い歴史を持つ。沢口ハルさんは、その紫根染に地元八幡平市産のムラサキだけを使い、「西根むらさき」としてその技術を今に伝えている。

旧松尾村に生まれた沢口さんは、着物の仕立ての仕事をしていたが、染め物の面白さに魅了され、趣味で草木染を始めた。そして、隣の旧西根町でムラサキの栽培をしていることを聞き、子どもたちからあこがれていた紫根染に取り組むため、現在の地に移り住んだ。

独学で紫根染の技術を身に付けていった。紫根染は、サワフタギの木の灰汁に白生地を漬け、3カ月ほど寝かせた後、染料で染めていき、最後に再びあくに漬けるという工程で完成する。沢口さんは「一番気を使うのは、灰汁に白生地を漬けるところ。ここでむらになると、染めでもむらになってしまう」と作業の難しさを語る。色あせないことでも知られる紫根染だが、その色は、年月を経過するごとに深みを増すという。「薄く染まったなと思っても、数年後には深みのあるいい色になっていることもあるし、むらが消えていることもある。それがまたいい」と長く付き合うほど見えてくる紫根染の魅力語る。また、ムラサキの根は、染料としてだけではなく、漢方薬として使われるように体にもいい。「ムラサキの根の味噌漬けなんかは最高だよ」とムラサキの新たな一面も教えてくれた。

沢口さんの今の目標は、後継者を育てること。紫根染を始めたいと思っている人もいて、そのためにムラサキを絶滅させずに残すことにも力を入れていく。まだまだその情熱は色あせない。